

伊能図完成200年記念の集い

『大日本沿海輿地全図』は、江戸時代後期の測量家伊能忠敬が中心となって寛政12年(1800年)から足掛け17年にわたる測量により作製された日本全土の地図です。

一般には「伊能図」と称され、大図(3万6千分の1)214枚、中図(21万6千分の1)8枚、小図(43万2千分の1)3枚で構成され、文政4年(1821年)に完成し、幕府に上呈されました。

伊能図は江戸時代に作製された地図ですが、明治維新後も近代測量による地図が整備されるまで、国家の地図の作成に伊能図が利用されました。

令和3年(2021年)は、伊能図の完成から200年目にあたることから、伊能忠敬の業績を顕彰するとともに、これから先も日本の近代化を支えた各地に残る伊能図を末永く守り伝えるため、伊能忠敬が測量の起点にした江東区において、「伊能図完成200年の集い」を開催します。

日時 2021年4月16日(金)～4月18日(日)

会場 江東区文化センター

最寄駅:東京メトロ東西線「東陽町駅」
下車1番出口より徒歩5分

伊能図完成200年記念式典

於:レクホール(3階)

日時 2021年4月17日(土) 14:00～15:00

参加費 4,500円(落語会参加費を含む) ※関係団体により実施

記念落語会(一般参加:定員350人)

於:ホール

日時 2021年4月17日(土) 17:00～19:00

立川志の輔「伊能忠敬物語 -大河への道-」

参加費 4,000円 チケット発売日時:2021年2月10日(水) 午前10時以降

*購入窓口:江東区文化センター TEL 03-3644-8111

インターネット予約 <https://www.kcf.or.jp/yoyaku/ticket/>

記念講演会(一般参加)

於:ホール

日時 2021年4月18日(日) 13:30～15:00 *入場無料(定員250人)

「伊能忠敬測量の日本地図を読む - 200年前の日本の姿 -」

星埜由尚(伊能忠敬研究会特別顧問、元国土地理院長)

伊能図フェスティバル(一般参加)

於:展示室、展示&談話ロビー、中庭

日時 2021年4月16日(金)～4月18日(日) 10:00～17:00

伊能図と伊能忠敬の測量機器の展示、伊能忠敬の測量体験、地図のミウラ折りに挑戦

※入場無料 3D測量成果による「バーチャル富岡八幡宮」への参拝体験

主催:伊能図完成200年記念事業推進協議会

構成団体:日本土地家屋調査士会連合会 公益財団法人日本測量調査技術協会 一般財団法人日本地図センター 公益社団法人日本測量協会 一般社団法人全国測量設計業協会連合会 一般社団法人地図調製技術協会 一般社団法人日本ウォーキング協会 伊能忠敬研究会

共催:富岡八幡宮 公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 令和の伊能大図をつくる会

後援:国土交通省国土地理院

背景:伊能大図第100号「甲斐・駿河」国立国会図書館蔵